

海外セーリング研修を終えて 西村泰洋

2025 年 2 月 4 日～2 月 11 日の間、オーストラリアのパースでセーリング研修に参加しました。決まった時、とてもうれしくてどんな楽しみが待っているのだろうか、ワクワクしたのと同時に、本当にだいたいぶなのかという不安もありました。

事前に行われたミーティングでは、スケジュールやパースヨットクラブについての説明を聞きました。

日本のハーバーしか知らなかったのがどんなハーバーなのかとても興味がわきました。オーストラリアでどんな人たちが一緒にレースをするのか、どんな食べ物が出てくるだろうか、お土産はどんなものにしようなどのことをいろいろ考えて、はやくその日が来ないかと、とても待ち遠しい気分でした。

私は、海外に行くのは初めてで、また、飛行機に乗るのも初めてでした。初めてばかりの体験ばかりでなにもかも新鮮でした。そうなので少し不安がありました。ぎりぎりまで決まらなかったホームステイ先でしたが、歳が近いあびこ君と一緒に、ほっとしました。母は、朝起きるのが苦手な私のために目覚まし時計を用意して、ホームステイ先のご家族にも、手みやげを買い、セールやその他の備品などを荷造りしました。その他にも、パスポートを絶対ポーチに入れて体の近くに持っていることや、お金も換金したら、できるだけ使って残らないようにしてきてほしいといわれました。けど、使いきるところが少したりなかったですけどね。たくさんやることがあったけど、全部済ませたのが出発前日。お昼すぎに成田空港に向かいました。

海外に行くのが初めての私は、まるでもう海外にいるのかのように外国人がたくさんいてびっくり。皆さんと合流したときは、同じヨットクラブの岩波くんも一緒だったので、ますます楽しみになりました。今回の研修では、私が一番年下で、他の人達はみんな中学生でした。集合写真をとって、いざ、オーストラリアへ。その前に入国検査ではパスポートをどこで出すのかや、いつテレビなどで見る手荷物検査や金属探知機などをやるかワクワクしていました。けっこうばたばたしていたいへんさがわかりました。次に海外に行く時があればいいです。次こそオーストラリアへ。行くときの飛行機は離陸する時はジェットコースターみたいですごくおもしろい感覚でした。飛行機の中は、けっこう狭く寝るのがたいへんでした。トイレを流す時はめちゃくちゃ音が大きくてこわしてしまったかと思いました。映画などを見られて楽しかったです。

オーストラリアの陸が見えてきたときはワクワクがとまりませんでした。着陸した時は耳が痛いのがなりました。ジゴクく飛行機をぬけ出せるのかとワクワクしました。オーストラリアに初めてついた感想はとにかくあつかったです。オーストラリアに着いてアンドリューさんのお宅でランチをいただきました。感想はおいしかったです。機内食もおいしかったけれど、地上で食べるごはんがおいしかったです。食後にはお宅にあるプールで遊びました。その後、ロイヤルパースヨットクラブに行きました。日本のヨットクラブとあまり変わりませんでした。その後、ホームステイ先のセリーナの家族に会いました。セリーナのお家にお世話になりました。お宅での全体的な感想はとても食事がおいしかったです。セリーナとあびこ君と風船で遊びました。夜になってねる時間でオーストラリアはそうとう時間が早いなあと感じました。次の朝はめちゃくちゃ良いです。なぜなら、きのうの夜に 9 時間以上寝て、目覚まし時計をセットしていたので予想以上に早く起きることができました。

2 日目は観光でした。カバシャムワイルドライフパークではコアラやカンガルー、ヘビなどを見ました。オーストラリアならではの動物を見てテンションが上がりました。コアラはモフモフでした。チョコレート工場も行きました。ずずしくてチョコレートの匂いがただよってきました。チョコレートだけではなく物も売っていておもしろかったです。オームステイに帰り昨日よりも打ち解けたように感じました。

3 日目、朝、食事をとり、ハーバーに送っていただきました。この日は初めてオーストラリアの海に出ました。オーストラリアならではの風の振れ、海面の波などをつかみました。

4 日目になってとうとうレースの日がやってきました。どんな人とやるのだろうとワクワクしていました。4 日目は全然風がなくおだやかな海面でした。1 レース目はスタートを大失敗したけれど左の海面にブローがあることをつかみ、だんだんと順位を上げていけました。

お昼はサンドイッチを食べました。みんなと桟橋から海に飛んで楽しかったです。

2 レース目は少し風が上がり、少し自分に有利な傾向になりました。スタートは右から出て、振れをつかみ、順位を安定させていくことができました。

3 レース目は、同じようなレース展開で 1 位になることができました。

4 レース目はスタートを完璧に決めることができ、みんなの動きを見て、かぶせることができました。

5 レース目は 1 マークで順位がかなり悪い状況でしたが、3 マークに行った時にみんなが遅くなったので順位を上げることができました。夜になってセリーナやデイジーさんと少し話すことができました。

5 日目は風が強かったです。ぼくはけっこう辛かったです。そうなので順位が低くなってしまいました。

1 レース目は風が強くまだなれていなくてみんなが速かったです。

2 レース目は 1 レース目の後悔をいかしスタートをきれいに決めることを頑張りました。そうしたら 1 マークまでは良かったけれど 1 マークを回ってところで半チンをしてしまいました。そうなのであまり良い順位ではなかったです。絶望でした。

3 レース目は冷静にブローや振れを考えて、そしたら 1 マークで 4 位にすることができました。その後もそんなに順位を落とすことなくいくことができました。しかし、あびこ君に 1 レースも負けたくないプライドがあったので頑張りました。

5 レース目は最後の力をふりしぼりました。

6 レース目は「なんでやんの？もういいよ」とスタート前に思いました。しかし、なんと 3 位という 5 日目にしてはかなり良い順位でゴールすることができました。やっとハーバーバックをすることができ、表彰式です。目標にしていた 3 位以内には入ることはできなかったけれど海外の人とセーリングできることが貴重な体験でした。ホストファミリー宅に行って疲れていたのかすぐに寝てしまいました。

6 日目は観光です。太ももの筋肉痛がひどかったです。だけど、オーストラリア最終日だから全力で楽しもうと思いました。マリナタイムミュージアムに行ってオーストラリアの動物を知ることができました。おみやげ屋さんに行きました。みんなのおみやげは忘れませんでした。その後パース国際空港に着いて飛行機を待ちました。ほんとうに帰るんだなあと思いました。持物検査やパスポートなどでは行くときに覚えていたのでスムーズに行きました。飛行機の中は何も変わっていなかったです。「またジゴクかぁ」と思っていたけれど帰りは本当に

一瞬でした。成田空港に着いて家族に会って初めて帰ってきたのだと感じました。オーストラリアでは片言だったけどセリーナなどと分かり合えたことができてうれしかったです。次にはレースであった人達に積極的に話しかけていきたいです。